

# 何をすべきか! どう備えるか! 緊急時の対応を机上シミュレーション 災害に強い産科病棟(施設)になる 体制・訓練・マニュアル整備の 具体策

的確かつ迅速に動ける組織を作り  
妊産褥婦・新生児の命を守る!



**宮川祐三子氏** 大阪府立母子保健総合医療センター  
看護副部長 / 大阪府看護協会 助産師職能委員長

1986年現大阪母子医療センターへ入職、助産外来の立ち上げ、多胎教室、多胎妊婦用テキストの作成を行い、2013年から現職。施設内において、災害時小児周産期医療検討ワーキングを立ち上げ、BCP(業務継続計画)策定のための活動を行っている。2012~2015年より日本看護協会助産師職能委員。この間に分娩施設にける災害発生時の対応に関するワーキングへ参加し、ガイドラインの分担執筆を行う。2015年より、大阪府看護協会において周産期の災害看護研修を開始、以後、沖縄県看護協会、広島県看護協会、日本看護協会神戸研修センターで実施。2017年母子保健功労賞、NHK賞を受賞。

<b>岡山</b>	18年11月24日(土)	福武ジョリービル
<b>大阪</b>	19年2月2日(土)	田村駒ビル
<b>東京</b>	19年3月16日(土)	日総研研修室(廣瀬お茶の水ビル)
<b>名古屋</b>	19年4月13日(土)	日総研ビル

[講義時間] いずれも10:00~16:00

**参加料** 一般 19,000円 会員 16,000円  
税 込  
※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。  
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数16人。

## プログラム

- はじめに~何かあってからでは遅い!  
「分娩施設における災害発生時の対応マニュアル」の理解
  - 震災の実体験を自施設のマニュアル作りに活かそう
  - 災害時の医療救護活動に必須のCSCATTT(スキヤット)とは
- マニュアルを作成する際のポイント
  - まずは自施設を知ろう~特性、環境の分析
  - 実際の災害に基づいたチェックポイント
  - 使いやすいマニュアルとは
- スタッフの意識を高めるための取り組み
  - 災害対策は業務の中にある
  - 妊産婦さんへの防災教育
  - 助産実践能力習得段階クリニカルラダーの活用
- 日々の備え、訓練の進め方
  - 必要な備蓄、避難物品を改めて考えてみよう
  - マニュアルの周知、改善
  - シミュレーション、訓練の企画~実施のポイント
- 平時から行う地域・多職種との連携
  - 医師との協力
  - 応援体制を考えよう
  - 地域とのつながり
- グループワーク** 机上シミュレーションで緊急時対応を体験しよう!

学習のねらいは **日総研 14741** **検索**

ホームページ **毎週更新** **現場から生まれた専門性を磨く研修と教材** **日総研** **検索**

現場で育まれた“知恵”と“技”で実践力を!  
**臨床助産ケア**  
スキルの強化  
隔月刊誌 (年ぎめ定期刊行物)  
A4変型判 120頁  
入会金 3,000円  
年間購読料 16,971円 (共に税込)

9-10月号 特集  
●産後ケア最前線 様々な施設の工夫や取り組み実践を詳しく紹介!  
●妊娠糖尿病(GDM)の管理 病態生理からケアの実際まで!  
**助産ケア** **検索**

▶詳細はホームページで [www.nissoken.com](http://www.nissoken.com)

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

<b>FAX申込書</b> 災害に強い産科病棟(施設)になる体制・訓練・マニュアル整備の具体策[14741] ↓参加地区に✓印を [1] <input type="checkbox"/> 岡山 11/24 2019年 [2] <input type="checkbox"/> 大阪 2/2 [3] <input type="checkbox"/> 東京 3/16 [4] <input type="checkbox"/> 名古屋 4/13	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所 TEL( ) - 〒 -	施設宛請求書 必要・不要 送付先 自宅・勤務先
	フリガナ 氏名 (受取確認者) 生年月日 西暦 19 年 月 日	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください お客様コード 役職・部署		
	ご連絡をお送りします。メールアドレス			
	〆			

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

**日総研会員はセミナー3,000円引き!**

主催 **日総研出版** 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル  
 ※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細は[www.nissoken.com/privacy](http://www.nissoken.com/privacy)